

美術館および関連施設のご案内

佐賀市周辺地域の美術館および関連施設と観光バスのご案内をいたします。ご見学の際にご活用ください。なお、掲載している内容に関しましては変更の可能性がございます。ご見学の際には、各ホームページ等で最新の情報をご確認いただきますようお願い申し上げます。

- ・ 1, 佐賀県立博物館・美術館
- ・ 2, 佐賀城本丸歴史館・佐賀城跡
- ・ 3, 徴古館
- ・ 4, 佐賀市歴史民族館
- ・ 5, 大隈重信旧宅（生家）・大隈記念館
- ・ 6, 佐野常民記念館・三重津海軍所跡
- ・ 7, 筑後川昇開橋
- ・ 8, 大川市立清力美術館
- ・ 9, 古賀政男記念館・生家
- ・ 10, 吉島家緞通ミュージアム
- ・ 11, 佐賀バルーンミュージアム
- ・ 12, 吉野ヶ里歴史公園
- ・ 13, 下村湖人生家
- ・ 観光バスのご案内

-
- 1, 佐賀県立博物館・美術館（※学会当日の研究発表後に見学会をおこないます。）

■博物館

「縄文の奇跡！東名遺跡展」

■美術館

「近藤喜文展」

「OKADA-ROOM vol.6 日本近代洋画の秘められた佳品たち」（常設展示）

●所在地 840-0041 佐賀市城内 1-15-23

●TEL 0952-24-3947

●入館料 無料（企画展は除く）

- 開館時間 9:30～18:00（入館は 17:30 まで）
- 休館日 月曜日（祝日の時は翌日）、年末 12 月 29 日～31 日
- 駐車場 美術館 80 台 博物館 40 台
- HP <http://saga-museum.jp/museum/>

2, 佐賀城本丸歴史館・佐賀城跡（佐賀県史跡）

佐賀市城内の県史跡佐賀城跡に、幕末期の佐賀城本丸御殿の一部を忠実に復元し建てられた歴史博物館。木造復元建物としては日本最大の規模を誇る。建物周囲には、天守台、城堀、鯨の門と続櫓（国重要文化財）などの史跡も残っている。葉隠成立 300 年記念特別展「葉隠と忠臣蔵―天下泰平の武士道―」会期中。

- 所在地 〒840-0041 佐賀市城内 2-18-1
- TEL 0952-41-7550
- 入館料 無料（満足感に応じた寄付をお願いしています）
- 開館時間 9:30～18:00
- 休館日 年中無休（但し、12 月 29 日～31 日は休館）
- ホームページ <https://saga-museum.jp/sagajou/>

3, 徴古館（国登録有形文化財）（※11 月 26 日（土）は企画展開催期間外のため閉館中）

鍋島家 12 代当主直映公により昭和 2 年に創設された佐賀県内初の博物館。建物は鉄筋コンクリート造、2 階建の洋風建設。開館当初は肥前関係の古文書・古器物を陳列し、今日の県立博物館的な役割を果たしたが、昭和 20 年には建物接収により閉館を余儀なくされた。平成 9 年に建物が国登録有形文化財となり、翌年 6 月から約半世紀ぶりに博物館として再開した。

- 所在地 〒840-0831 佐賀県佐賀市松原 2 丁目 5-22
- TEL・FAX 0952-23-4200
- 入館料 300 円（小学生以下は無料）
- 開館時間 9:30～16:00
- 休館日 企画展開催期間中の平日および土曜日のみ開館。（詳細は HP をご覧ください。）
- 駐車場 10 台（無料）
- ホームページ <http://www.nabeshima.or.jp>

4, 佐賀市歴史民俗館 (※旧古賀家は改修工事中)

旧長崎街道沿いに残る歴史的価値のある建物を後世に伝え、佐賀市の財産として役立てようと整備・公開されている 7 つの歴史的建物群。1997（平成 9）年に旧古賀銀行、旧古賀家、旧牛島家の 3 館が開館、その後 2000（平成 12）年に旧三省銀行と旧福田家が開館した。これら 5 館はすべて佐賀市の重要文化財に指定されている。また平成 28 年 4 月には旧森永家、旧久富家が追加された（ともに佐賀県遺産）。

●所在地 〒840-0823 佐賀市柳町 2-9

●TEL 0952-22-6849

●入館料 無料（企画展・特別展は除く）

●開館時間 9:00～17:00

●休館日

毎週月曜日（ただし当日が祝日の時は火曜日休館）

祝日の翌日（ただし当日が土・日曜日の時は休館しません）

12 月 29 日～1 月 3 日 資料等整理期間

佐賀城下ひなまつり準備・撤去期間

●駐車場 有 40 台（無料）

●ホームページ <http://sagarekimin.jimdo.com/>

5, 大隈重信旧宅（生家）・大隈記念館 (※旧宅は改修工事中)

政治家、また早稲田大学の創設者として知られる大隈重信の生家。隣接する記念館は大隈重信生誕 125 年を記念して昭和 42 年に開館した。設計は早稲田大学名誉教授・今井兼次博士によるもので、大隈侯のどっしりして動かざる姿がイメージされている。

●所在地 〒840-0054 佐賀市水ヶ江 2-11-11

●TEL 0952-23-2891（大隈記念館）

●記念館入館料 大人 300 円, 子ども 150 円(団体 20 名以上 大人 200 円, 子ども 100 円)

●開館時間 9:00～17:00

●休館日 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

●駐車場 有 38 台（無料）

●ホームページ <http://www.okuma-museum.jp/>

6, 佐野常民記念館・三重津海軍所跡（世界文化遺産）

政治家、日本赤十字社の創設者として知られる佐野常民に関する歴史資料、遺品などを展

示した記念館、および三重津海軍所跡地を整備した歴史公園。三重津海軍所は幕末佐賀藩の海軍の拠点であり、現存する日本最古のドライドックとして 2015 年に世界文化遺産に登録された。現在、遺構は保存のため地中に埋め戻されているが、佐野常民記念館では海軍所の CG 映像を VR（バーチャルリアリティ）機器等で体験することができる。

- 所在地 〒840-2202 佐賀市川副町大字早津江津 446-1
- TEL 0952-34-9455
- 入館料 無料（展示室は大人 300 円、小人 100 円、団体 20 人以上の場合、大人 240 円、小人 80 円）
- 開館時間 9:00～19:00 ※展示室は 9:00～17:00
- 休館日 月曜日（月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）、その他臨時休館日
- ホームページ <http://www.saganet.ne.jp/tunetami/>

7, 筑後川昇開橋（国指定重要文化財）

旧国鉄佐賀線の鉄橋として筑後川をはさんで佐賀市諸富町と大川市を結んでいた昇降式可動橋。全長約 507 メートル。現在は歩道橋として再利用されている。

- 所在地 〒840-2102 佐賀市諸富町大字為重
- TEL 0952-47-4906
- 営業時間 9:00～16:00
- 営業期間 通年
- 定休日 月曜（祝日の場合は翌日）
- 駐車場 あり
- ホームページ <http://www.shoukaikyou.com/>

8, 大川市立清力美術館

明治 41 年（1908）に清力酒造株式会社の事務所として建てられた、ヨーロッパ古典様式を取り入れた明治洋風建築。初代社長の中村綱次氏は美術に造詣が深く、久留米市出身の洋画家・青木繁もこの清力美術館に滞在し、晩年の作品「晩帰（漁夫晩帰）」を描き上げたという。現在は「大川市立清力美術館」として、筑後の画家を中心にした作品を常設展示している。

- 所在地 〒831-0008 大川市大字鐘ヶ江 77 番地 16

- TEL 0944-86-6700
- 開館時間 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）
- 休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
- 入館料 無料（企画展中は有料）
- 駐車場 15 台
- ホームページ <http://www.city.okawa.lg.jp/050/050/030/>

9, 古賀政男記念館・生家

- 所在地 〒831-0026 福岡県大川市大字三丸 844 番地
- TEL 0944-86-4133
- 開館時間 9:30～17:00
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）
- 入館料 一般 300 円（200 円）、学生 200 円（170 円）、小学生 100 円（70 円）
※（ ）内は団体 20 人以上。
- ホームページ <http://www.kumin.ne.jp/kinenkan/>

10, 吉島家緞通ミュージアム

- 所在地 〒840-0042 佐賀市赤松町 28
- TEL 0952-24-0778
- 営業時間 10:00～18:00
- 営業期間 通年
- 定休日 お問合せください。
- 駐車場 あり
- 料金 見学無料
- ホームページ <http://www.nabeshimadantsu.jp/>

11, 佐賀バルーンミュージアム

- 所在地 〒840-0831 佐賀市松原 2 丁目 2-27
- TEL 0952-40-7114
- 営業時間 10:00～17:00
- 定休日 月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）、年末年始（※その他機器など調整のための臨時休館あり）
- 駐車場 65 台（30 分 100 円）

●料金 大人 500 円、小中高生 300 円、小学生未満無料(※20 名以上の団体は大人 350 円、小中高生 140 円)

●ホームページ <http://www.sagabai.com/balloon-museum/main/>

12, 吉野ヶ里歴史公園

推定延長 2.5km の壕に囲まれた日本最大級の規模の弥生時代の環壕集落跡である吉野ヶ里遺跡を擁する歴史公園。遺跡には、物見やぐら、竪穴住居等が復元され、弥生時代の雰囲気を感じることができる他、併設の展示室では出土品などを見学できる。

●入場料 15 歳以上：420 円（280 円）、小・中学生：80 円（40 円）、シルバー65 歳以上：200 円(200 円) ※（ ）は団体（20 名以上）料金

●開園時間 9:00～17:00（ただし、6 月～8 月は 9:00～18:00）

●休園日 12 月 31 日、1 月の第 3 月曜日及びその翌日

●駐車場 普通車（850 台）310 円、大型車（100 台）1,030 円、二輪車（40 台）100 円

●TEL 0952-53-3902

●ホームページ <http://www.yoshinogari.jp/>

13, 下村湖人生家（神崎市重要文化財）

●所在地 〒842-0065 佐賀県神崎市千代田町崎村 895

●TEL 0952-44-5167

●見学時間 10:00～17:00（12～2 月は 10:00～16:30）

●入場料 無料

●休館日 月曜日、年末年始

●駐車場 6 台（無料）

観光バスのご案内

佐賀市では『ぐるっと世界遺産観光バス』が運行されています。(土・日・祝日のみ。)
佐野常民記念館と隣接する三重津海軍所跡をはじめ、東よか干潟、昇開橋をめぐることができます。

■詳しくはこちら→ http://www.bus.saga.saga.jp/info/2016/03/post_204.html

■運行時刻表はこちら→ <http://www.saganet.ne.jp/tunetami/bus-timetable.pdf>

●1日乗車券 500円

●運行時刻 午前・午後各1便

午前便

09:00 発 佐賀駅バスセンター3番のりば

09:30 着 東よか干潟 (ラムサール条約湿地)

10:10 発

10:35 着 佐賀藩三重津海軍所跡 (世界文化遺産)

11:35 発

11:40 着 筑後川昇開橋 国指定重要文化財、Aランク近代土木遺産、機械遺産
(橋の駅ドロンプ)

12:30 着 佐賀駅バスセンター

午後便

13:30 発 佐賀駅バスセンター3番のりば

14:00 着 東よか干潟 (ラムサール条約湿地)

14:40 発

15:05 着 佐賀藩三重津海軍所跡 (世界文化遺産)

16:05 発

16:10 着 筑後川昇開橋 国指定重要文化財、Aランク近代土木遺産、機械遺産
(橋の駅ドロンプ)

16:35 発

17:00 着 佐賀駅バスセンター

※道路状況等で所要時間が変わる場合があります。